

令和2年度

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

児童発達支援事業所たけのこ鳴門

回収率 69%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未記入	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	91%	9%	0%	0%		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	73%	27%	0%	0%	・専門性は不明瞭。	必要に応じ、職種揭示の検討も行いたいと思います。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	64%	18%	18%	0%	・現状必要なさそうなので、とりあえず問題ないと思う。	必要に応じて、バリアフリー化も検討してまいります。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	5	活動プログラムが固定しないよう工夫されているか	100%	0%	0%	0%		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	36%	27%	36%	0%	・併用しているお子さんが多いようなので、必要ないと思う。	他施設との交流については、機会を見て行っていければと思っています。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	91%	9%	0%	0%		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	91%	9%	0%	0%		ご要望などについては個別に対応させていただきます。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	27%	45%	27%	0%	・個人的には必要ない。	今後ご希望があれば検討します。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	82%	18%	0%	0%		ご要望やご指摘に対しては個別に回答させていただきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	73%	27%	0%	0%		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	55%	27%	18%	0%		ホームページ上に活動概要などの掲載はしていませんが、事業所評価の結果は掲載しています。
	14	個人情報に十分注意しているか	82%	18%	0%	0%		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	73%	9%	18%	0%		防災マニュアルと防犯マニュアルは玄関の掲示板横にファイルを置いてあります。ご自由にご覧ください。感染症については掲示用のものを作成する予定です。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	91%	9%	0%	0%		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	64%	0%	0%	36%		安心して利用していただけるよう努力してまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	64%	0%	0%	36%		

令和2年度

保護者等向け

児童発達支援評価表

児童発達支援事業所たけのこ鳴門

回収率 78%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	71%	29%	0%	0%	・少し狭さを感じる。 ・もう少し広い方がいいが、限度があるので仕方ないと思う。	部屋ごとにグループ活動を行うなど、スペースに合った活動を工夫してまいります。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	43%	29%	0%	29%	・専門性は不明瞭。 ・STやOTがいたら、もっとよい。	リハビリ専門職員は配置していませんが、ご意見ありがとうございます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	57%	29%	0%	14%	・バリアフリーではないが、現状必要なさそうなので、問題ないと思う。	必要に応じてバリアフリー化も検討してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	86%	0%	0%	14%		
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%	・モニタリングで意見や希望をしっかり聞いてもらえるのでありがたい。	ありがとうございます。継続して行ってまいります。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	0%	0%		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%	・目標が達成されそうなら応用に進むなど、視野を広げてほしい。次の目標もすぐ立ててほしい。	ご指摘ありがとうございます。改善してまいります。

ハ	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	71%	14%	0%	14%	・目標が達成されそうなら応用に進むなど、視野を広げてほしい。 次の目標もすぐ立ててほしい。	ご指摘ありがとうございます。改善してまいります。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	29%	14%	43%	14%	・そこまで交流はないと思う。 ・他施設や幼稚園に通っている子ばかりなので、問題ないのでは？と思う。	現在、近隣の幼稚園などとの交流は行っておりません。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	86%	14%	0%	0%		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	43%	57%	0%	0%	・相談すれば対応を一緒に考えてもらえるので、特に求めていない。	家族支援については個別に対応させていただきますので、声をおかけください。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	86%	14%	0%	0%		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	71%	29%	0%	0%	・個別支援計画の時だけ面談なので、もう少し機会があってもいいと思う。	面談については必要に応じてさせていただきますので、気軽にお声がけください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14%	0%	43%	43%	・個人的には必要ない。	今後ご希望があれば検討します。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	86%	14%	0%	0%		
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%			

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	43%	14%	29%	14%		
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	100%	0%	0%	0%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	100%	0%	0%	0%		玄関の掲示板横に防犯マニュアルと防災マニュアルを置いてあります。ご自由にご覧ください。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%	0%	0%	0%		玄関の掲示板に実施日と訓練の種類を貼り出しています。ご確認ください。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	86%	0%	14%	0%		
	23	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%		

令和2年度

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

児童発達支援事業所たけのこ鳴門

回収率 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	・自由時間はいろいろな遊びを提示し、部屋を広く使えるようにしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	33%	33%	33%	・台を置いて、玄関の段差を小さくしている。 ・洋式トイレには、小さい子のために踏み台を用意している。 ・手すりはあるが、スロープはない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	・評価の時間を設けている。 ・朝礼にて振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	83%	17%	0%	・保護者向けアンケートを実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	83%	0%	17%	・公開している。保護者には直接渡している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	33%	17%	50%	・非営利法人ではないので、第三者による外部評価は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	・定期的に事業所内研修を行っている。 ・希望した社外研修に参加させてもらっている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・園や学校、家庭での子どもの状況を聞き、計画に反映させている。 ・発達検査による客観的な分析を行っている。 ・定期的にモニタリングを行い、子どもと保護者のニーズを確認している。

## 適切な支援の提供

10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	・WISC、K-ABC、田中ビネーなどで発達検査を行っている。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	67%	17%	17%	・立案は児発管が行い、具体的な内容は職員同士で話し合っている。 ・話し合いの機会は増やしていきたい。
12	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	100%	0%	0%	・個々に応じたプログラムを考えている。 ・季節行事、おやつ作り、工作など、偏らないようにしている。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	83%	17%	0%	・話し合いをして、細かく課題設定を行っている。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・園や学校、家庭での子どもの状況を聞き、計画に反映させている。 ・個別訓練と集団訓練を組み合わせ訓練指導計画案を作成している。
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	83%	17%	0%	・職員間の打ち合わせ、相談ができています。 ・朝礼で確認し合っている。朝礼の時間がとれないときは児発管が伝達事項をノートに書き、全員が支援前に確認している。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	33%	67%	0%	・その日、支援記録を書く際に報告や相談をしている。 ・次回利用日の朝に振り返りを行っている。
17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	83%	17%	0%	・朝礼にて前回の記録を確認し、支援の検証・改善策を話し合っている。 ・支援の検証・改善についてはもう少し時間をとりたい。 ・気づいた点、不安な点も記録に残している。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	・定期的に保護者から話を聞き、計画の見直しをしている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	67%	33%	0%	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	・児発管が参加している。
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	83%	17%	0%	・学校と直接行うより、保護者とのやりとりが主である。 ・何かあれば送迎時に担任の先生と話をしている。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	17%	17%	67%	・該当児なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	0%	0%	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	67%	33%	0%	・該当児なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	67%	33%	0%	・児童発達支援センターの研修に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	17%	0%	83%	・図書館では障害のない子どもと接する機会がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	50%	33%	17%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	・送迎時に子どもの状況を伝え合っている。
	29	保護者の適応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	100%	0%	0%	・保護者向けの研修会を行っている。
保護者への説	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	・契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	83%	17%	0%	・相談があったら児発管に報告し、代表(公認心理師)が対応したり、相談支援事業所に繋げたりしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	67%	17%	17%	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	・苦情があったら迅速に対応し、改善策を職員に周知している。 ・苦情解決ポスターを玄関に貼り、相談箱も設けている。



明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	33%	33%	33%	・会報はない。行事予定は玄関に貼り出し、保護者に渡す利用予定カレンダーにも記載している。 ・活動の様子は連絡帳で伝えている。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	・個人情報のある書類(保管不要なもの)はシュレッダーで廃棄している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	・絵カードやホワイトボードなどを使っている。 ・PECSを使う子もいる。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	67%	17%	17%	・板野事業所の行事(もちつき)に参加し、そこでは地域の方を招待している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	・玄関に各ファイルを置き、閲覧できるようにしてある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・毎月実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	・定期的に研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	67%	17%	17%	・身体拘束の必要性がありそうな該当児はおらず、支援計画には記載していない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	50%	17%	33%	・該当児なし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	83%	17%	0%	・職員全員に回覧している。

令和2年度

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

児童発達支援事業所たけのこ鳴門

回収率 100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	・毎日適切に配置している。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	50%	50%	・車いすには対応していない。 ・廊下に手すりはある。 ・部屋に名前をつけ、子どもにもわかりやすくしている。 ・写真などを利用して情報伝達の配慮をしている。 ・外の石畳に段差があり、配慮が必要。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	・チェックリストを基に毎日掃除をし、手すりなどは消毒している。活動の合間にも机の消毒をしている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	・事業所評価を実施し、改善できるものを検討している。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	・ホームページで公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	17%	83%	・非営利法人ではないので、第三者による外部評価は行っていない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	・定期的に事業所内研修を行っている。 ・希望した社外研修に参加させてもらっている。

適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	・定期的なモニタリングも行っている。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	・WISC、K-ABC、田中ビネーなどで発達検査を行っている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	・支援前、支援計画をそのつど確認している。改訂があれば全員に周知している。 ・支援計画に沿って支援している。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	83%	17%	・立案は児発管が行い、具体的な内容は職員同士で話し合っている。 ・話し合いの機会は増やしていきたい。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	・個々に応じたプログラムを考えている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	・個別訓練と集団訓練を組み合わせる訓練指導計画を作成している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	・朝礼で打ち合わせをしている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	67%	33%	・次回利用日の朝礼で打ち合わせをしている。 ・気づいた点等は記録に残し、次回の朝礼で共有している。 ・気になる事は支援終了後に報告、相談している。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	・支援目標と関連が薄いことでも、気になる事があれば特記事項として記録に残している。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%		
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	・児発管が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	・保健師の方からの問い合わせや見学依頼などに対応している。

関係機関や保護者との連携

23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	33%	67%	・該当児なし。 ・てんかん発作のある子どもについては園での様子を日々確認し、情報共有を図っている。
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	33%	67%	・該当児なし。
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	83%	17%	・依頼に応じて意見書を作成、提出している。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	67%	33%	・依頼に応じて意見書を作成、提出している。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	83%	17%	・児童発達支援センターの研修に参加している。
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	33%	67%	・図書館では障害のない子どもと接する機会がある。
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	50%	50%	
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	・送迎時に伝え合っている。 ・事業所での様子は連絡帳にて伝えている。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	83%	17%	・実施予定。
32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	・契約時に行っている。
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	
34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	83%	17%	・モニタリングの時に話を聞いている。 ・相談があったら児発管に報告し、代表(公認心理師)が対応したり、相談支援事業所に繋げたりしている。

保護者への説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	83%	17%	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談があったら、その日のうちに代表に報告している。</li> <li>何かあればすぐに対応策を協議している。</li> </ul>
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	50%	50%	<ul style="list-style-type: none"> <li>会報はない。行事予定は玄関に貼り出し、保護者に渡す利用予定カレンダーにも記載している。</li> <li>活動の様子は連絡帳で伝えている。</li> </ul>
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報のある書類(保管不要なもの)はシュレッダーで廃棄している。</li> </ul>
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵カードなどを使っている。</li> <li>PECSを使う子もいる。</li> </ul>
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50%	50%	<ul style="list-style-type: none"> <li>板野事業所の行事(もちつき)に参加し、そこでは地域の方を招待している。</li> </ul>
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>玄関に各ファイルを置き、閲覧できるようにしてある。</li> </ul>
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月実施している。</li> </ul>
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>てんかん発作が起きたときの処置法を事前に保護者に確認している。</li> <li>契約時に確認している。</li> </ul>
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	50%	50%	<ul style="list-style-type: none"> <li>該当児なし。</li> </ul>
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員全員に回覧している。</li> <li>いつでも見られるようにしてある。</li> </ul>
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>虐待防止の研修をしている。</li> <li>定期的実施している。</li> </ul>
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	83%	17%	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約時に説明している。</li> <li>身体拘束の必要性がありそうな該当児はおらず、支援計画には記載していない。</li> </ul>